



## 「現代日本塾」 第48回

NIPPONを動かそう

現代日本社会学部

日時：平成30年1月25日（木）V限目 16:50～18:20

場所：6号館2階 622教室

講師：財務省 東海財務局 津財務事務所長

くろだ こうじ

黒田 浩二 先生

テーマ：

「身近な財政～給付と負担～」



(プレゼンター：新田 均 教授

(現代日本社会学部・学部長) より)

この度、黒田浩二 財務省・東海財務局 津財務事務所長さまにお越しいただき、日本の財政について、特別講義をいただくこととなりました。「NIPPON を動かそう」を標語に掲げる現代日本社会学部にとって、日本の財政の諸問題を理解することは大切です。将来諸君が取り組む課題解決の前提として、是非聞いて欲しいと思います。講義の中では、国民生活に密接に関わってくる「社会保障」や少子高齢化の進展が国の財政や国民生活へどのような影響を及ぼすかについて、分かり易く解説していただけることでしょう。

### 【講師プロフィール】

黒田 浩二 (くろだ こうじ) 先生

財務省職員 1960年(昭和35年)生まれ 岐阜県出身 静岡大学卒業。

大学卒業後、昭和59年に財務省東海財務局に入局。

東海財務局では、財務省・金融庁の業務に従事し、入局以降、主に、銀行や信用金庫の監督、国有財産の管理などの業務を中心に従事した。

東海地方での業務が長かったが、平成23年から25年までの2年間は、沖縄総合事務局に出向した経験があり、東海地方とは違った文化や風土、人柄に触れ、新鮮であった。

平成28年には、選挙年齢が満20歳から満18歳以上に引き下げられ、大学1年生から選挙権を有することとなり、東海財務局では、若者世代である大学生に向けた「国の財政の現状」の講義に精力的に取り組んでいる。